

市長とトーク



市民の皆さんと市長が対話を通してまちづくりのアイデアを探る取り組みを紹介します。[詳細] 市民の声を聞く課☎211-2042

市長とじっくりトーク

9/22の開催内容を紹介します。



サッポロスマイルトーク

10/1の開催内容と、次回12/10(土)のテーマをお伝えします。



テーマ- 高校生と語る

まちづくりへの思いとこれからの札幌

高校生8人と市長が、地域での活動や持続可能な開発目標・SDGsに関すること、札幌をより良くするアイデアなどを語り合いました。

【生徒たちから】

- ・地域での活動は、自分にない考えや知識を得られる機会になっている。
- ・30年、40年先を見据えて暮らしやすいまちを考えて開発していくべき。
- ・「SDGs」という言葉だけが先行してしまうことがある。具体的な取り組みが重要。

【秋元市長から】

- ・それぞれの課題に対し、将来にわたって対応できる仕組みを考えていかなければならない。
- ・自分に何ができるのかを真剣に考えながら行動していて頼もしく、札幌の未来は明るいと感じた。これからも世界に目を向けて頑張ってもらいたい。

第2回- 「ゆき」と共に暮らす～どうする？札幌の除排雪

札幌の除排雪の現状や冬の暮らしなどを話し合いました。

- ・大雪は災害と認識されにくい傾向にあるが、昨冬は災害級の降雪で、休みなく働いても除雪が追い付かなかった。(市除雪事業協会会長／宮浦興業代表取締役社長 宮浦征宏氏)
- ・雪国で暮らす上では、一人一人が地域で協力して除雪の負担を担い合うなど、公共心を高めて雪の問題に向き合うことが重要。(北海道開発技術センター理事・地域政策研究所所長 原文宏氏)
- ・地域の除雪に企業や学生などが集まり、コミュニティができるといい。(北海道ココ・コーラボトリング 新領域デザイン室室長 三浦世子氏)
- ・12月中の大雪時には排雪作業の予定を早めるほか、雪堆積場を増強していくことを、昨冬の大雪を受けた対策の柱とする。(秋元市長)

今回のサッポロスマイルトークは札幌市制100周年記念!

おいしい☆札幌、再発見!

poroco統括編集長の福崎里美氏らと市長が、札幌の食の魅力や今後の展望のアイデアなどを語り合います。

日時12/10(土)14時～15時30分 申込当日直接会場へ

会場駅前通地下歩行空間(チ・カ・ホ)北3条交差点広場 費用無料

実践!

ヘルスケア

Health Care

生活習慣を見直して、健康長寿を目指しませんか?

[詳細] 健康企画課☎622-5151

第2回

がんになる割合と予防

日本人の身近な病気であるがん。生涯で男性の65%、女性の50%が経験し、死因としては男性の27%、女性の18%を占めています。

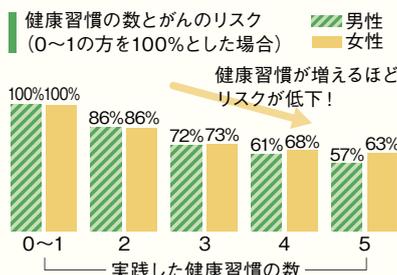
がんのリスクを減らす健康習慣

健康的な習慣が多いほど、がんのリスクが低くなる傾向があります。参考:国立がん研究センターホームページ

がん予防の5つの習慣

- 「禁煙」「健康的な食生活」
- 「節酒」「身体を動かす」
- 「適正体重の維持」

がん対策普及啓発推進キャラクター けんしんけん



がん予防標語コンクール

生活習慣の改善や、がん予防につながる標語を募集しています。最優秀賞1人、優秀賞3人にそれぞれ1万円、3千円のギフトカードを進呈。1人1作品応募できます。

対象 小学5年～中学3年
応募方法 右記コードを読み取り、11/30(水)まで

